CD－RWドライブ

ユーザーズマニュアル(PDFファイル)

USBで接続する方へ

IEEE1394で接続する方へ

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

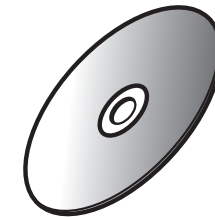
最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

CD－RWドライブ

ユーザーズマニュアル(PDFファイル)

USBで接続する方へ

外付ドライブ

取り付け
CD書き込み
取り扱いかた
ユーザー登録について

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

取り付け

取り付け

ＣＤ書き込み

取り扱いかた

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

取り付け

セットアップのながれ

<Windows>

パソコンの電源スイッチをONにする

▼

付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットする

▼

「簡単セットアップ」が起動したら、画面の指示に従って本製品をセットアップ(取り付け・USBドライバのインストール)する

▼

付属のユーティリティCDで付属のソフトウェアをインストールする

注意

・別紙「はじめにお読みください」と併せてお読みください。

・本製品を取り付ける前に、ハードディスクなどの大切なデータは他のメディアにバックアップ(保存)してください。

・パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や設定は、各マニュアルを参照してください。

注意

本製品にユーティリティCDをセットしてドライバをインストールすることはできません。パソコンに標準搭載されているCD・DVDドライブに付属のCD-ROMをセットしてインストールしてください。CD・DVDドライブを搭載していないパソコンをお使いのときは、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)より、本製品のドライバディスクをダウンロードしてください。

←前のページへ 次のページへ→

セットアップのながれ

<Macintosh>

本製品はUSB接続に対応していません。
IEEE1394で接続してください

注意・メモ

取り付けの前に

本製品をパソコンに取り付ける前に、次の事項にご注意ください。

●本製品を取り付ける前に、ハードディスク内の大切なデータを他のメディアにバックアップ(保存)し、すべてのアプリケーションを終了してください。

●パソコン本体にUSBコネクタが装備されていないときは、弊社製USBインターフェースを別途ご用意ください。

●本製品は、パソコン本体(またはUSBハブ)のUSBコネクタか、IEEE1394コネクタに接続してください。両方のコネクタに同時に接続して使用することはできません。

●1台のパソコンに、USB/IEEE1394接続のCD・DVDドライブ(本製品を含む)を2台以上接続して使用することはできません。

●本製品は、パソコン本体の省電力機能(サスペンド機能、スリープ機能など)には対応していません。
パソコンの省電力機能は必ず無効に設定してください。

●パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や各種設定は、各マニュアルを参照してください。

注意・メモ

←前のページへ 次のページへ→

●パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

●パソコンおよび本製品は精密機器です。別紙「はじめにお読みください」に記載されている「安全にお使いいただくために必ずお守りください」を必ず参照してください。

●本製品で書き込みをしているときは、USBケーブルに触れないでください。書き込み中にケーブルを抜き差しすると、正常に書き込めません。

●CyberTrio-NXがインストールされているPC98-NXシリーズでは、CyberTrio-NXをアドバンストモード以外のモードで使用していると、Windowsの設定が変更できないことがあります。
パソコン本体のマニュアルを参照して必ずアドバンストモードに変更してください。

●WindowsXP/2000 をお使いの場合、本製品にCD が挿入された状態で、USB ケーブルの抜き差しを行うと、本製品が正常に認識されないことがあります。
本製品からCD を取り出した状態でUSB ケーブルをパソコンに接続してください。

注意・メモ

←前のページへ 次のページへ→

取り付け方法

●Windowsでのセットアップ
付属のユーティリティCDに収録されている「簡単セットアップ」の指示に従ってセットアップ（取り付け・ドライバのインストール）をします。

セットアップが完了すると、本製品のデバイスが、デバイスマネージャに登録されます（デバイス名は製品によって異なります）。

注意・メモ

メモ

別紙 「はじめにお読みください」 を参照してセットアップしてください。

メモ

- 登録されるデバイス名については別紙「はじめにお読みください」を参照してください。
- デバイスマネージャの表示のさせ方についてはWindowsのヘルプを参照してください。

注意

- 必ず付属のケーブルで接続してください。付属品以外のケーブルでの使用は、弊社では保証しておりません。
- Macintoshをお使いの場合、IEEE1394で接続してください。本製品はMacintoshでのUSB接続に対応していません。

←前のページへ 次のページへ→

ＣＤ書き込み

取り付け

ＣＤ書き込み

取り扱いかた

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

ＣＤ書き込み

☆書き込み

メディアにデータを書き込むときは、付属のライティングソフトウェアB 's Recorder GOLD5 BASIC（Windows）を使用します。

ライティングソフトウェアのインストールは簡単セットアップで行います。
使いかたについては、ライティングソフトウェアの電子マニュアルをお読みください。

著作権者の許諾なしにCD-ROMや音楽CDを複製することは法律により禁じられています。本製品を使用して複製するときは、オリジナルCDの使用許諾条件に関する注意事項に従ってください。

注意・メモ

メモ

B 's Recorder GOLD5 BASICの電子マニュアルの表示方法は、別紙「B 's Recorder GOLD クリックリファレンス」を参照してください。

メモ

一度書き込んだCD-R/RWメディアには、他のライティングソフトウェアでは追記できません。

←前のページへ 次のページへ→

書き込み方式

メディアの使用目的に応じて書き込み方式を選択してください。ライティングソフトによって対応している書き込み方式は異なります。【ライティングソフトウェアのヘルプ参照】

●ディスクアットワンス方式

•リードインからリードアウトまでを1回で書き込む。

•1枚のCD-RWメディア、もしくはCD-Rメディアに対して1回だけ書き込みができる（容量が残っていても追記できない）。

•CD-ROMをプレスする際のマスターディスクとして使用できる。

●トラックアットワンス方式

•ディスク容量に空きがある限り、何度でも追記ができる。

•CD-ROMの標準フォーマット「ISO9660」と互換性があるため、一般的なCD-ROMドライブで読み出せる。

●セッションアットワンス方式

•CD-ROMをプレスする際のマスターディスクとして使用できる。

•CD-ROMの標準フォーマット「ISO9660」と互換性があるため、一般的なCD-ROMドライブで読み出せる。

注意・メモ

メモ

•ボリュームラベルとして使用できる文字は、0～9およびA～Z（大文字）です。

•2トラック以降にデータを含むCDは、トラックアットワンス方式でのバックアップはできません。ディスクアットワンス方式でバックアップしてください。

•1回書き込むごとにリードアウトとリードインが書き込まれるため、約13～23MBが余分に消費されます。

←前のページへ 次のページへ→

CD-RW の制限事項

●CD-RWでは、データの書き換えが複数回可能です。書き換え可能回数はCD-RWメディアによって異なります。古い使用済みのメディアで書き込みができなくなったときは、新しいCD-RWメディアをお使いください。

●データを消去したいときは、1枚のCD-RWメディア全体を初期化します。セッション単位、ファイル単位、フォルダ単位では消去できません。初期化はライティングソフトウェアで行います。

●CD-RWメディアに8倍速以上の速度で書き込みをする場合、HighSpeedに対応したCD-RWメディアを使用してください。

●CD-RWメディアに16倍速以上の速度で書き込みをする場合、UltraSpeedに対応したCD-RWメディアを使用してください。

●CD-ROMに比べて反射率が低いため、CD-RWに対応したドライブでないと読み出せません。

CD-RWに対応していないCD-ROMドライブや音楽CD用プレーヤーでは、データを読み出せません。

注意・メモ

メモ

16倍速以上の速度でCD-RWメディアに書き込むには、ドライブ側も対応している必要があります。

メモ

使用しているCD-ROMドライブがCD-RWに対応しているかどうかは、パソコン本体のメーカまたはCD-ROMドライブのメーカにお問い合わせください。

←前のページへ 次のページへ→

取り扱いかた

取り付け
ＣＤ書き込み
取り扱いかた

☆ 使用時の注意
☆ メディアの取り扱いに関する注意
☆ メディアのセット／取り出し
☆ 本製品の取り外し

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください（こちらをクリックすると表示されます）。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

←前のページへ 次のページへ→

取り扱いかた

使用時の注意

●USBケーブルなどのコネクタ接続部を無理に引っぱったり、強い力を加えたりしないでください。破損の原因になります。

●メディアへの書き込み中や再生中に本製品を動かしたり、振動の多いところで使用したりしないでください。

●本製品を不安定な場所（平らでない場所、傾いた場所など）に設置しないでください。

●本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチがONの時でも、取り扱いかた-⑤「本製品の取り外し」に記載の手順でUSBケーブルを抜き差しできます。

●本製品の上に物を置かないでください。

注意・メモ

注意

本製品へのアクセス中は、絶対にUSBケーブルを抜かないでください。 データが破損するおそれがあります。

←前のページへ 次のページへ→

●本製品にセットしたメディアの音声を聴くには、Windows Media Player 7以降などデジタル再生に対応したプレーヤーで再生してください。

< Windows Media Player 7の設定手順 >

①Windows Media Player 7を起動します。
②メニューから[ツール(T)]－[オプション(O)]を選択します。
③ [CDオーディオ]タブをクリックします。
④ [再生の設定]項目中の[デジタル再生(K)]のチェックボックスをクリックし、チェックマークを付けます。
⑤ [OK]をクリックします。

< Windows Media Player 8/9の設定手順 >

①Windows Media Player 8/9を起動します。
②メニューから[ツール(T)]－[オプション(O)]を選択します。
③ [デバイス]タブをクリックします。
④本製品のドライブ文字(例 E:)が表示されているドライブを選択し、[プロパティ(P)]をクリックします。
⑤ [再生]項目中の[デジタル(D)]のチェックボックスをクリックし、チェックマークを付けます。
⑥ [OK]をクリックします。設定画面を閉じてください。

注意・メモ

メモ

- WindowsMeにはWindows Media Player 7が標準で付属しています。また、Microsoft社のホームページから無償ダウンロードできます。
- Windows Media Playerの操作方法については、ヘルプを参照してください。

注意

パソコンによっては、デジタル再生に対応していないことがあります。その場合は、パソコンに標準で搭載されているCD-ROMドライブなどで再生してください。

←前のページへ 次のページへ→

メディアの取り扱いに関する注意

メディアのわずかな傷や汚れの付着によっても正常に読み出し（書き込み）できなくなるおそれがあります。取り扱いには十分注意し、次の事項を必ず守ってください。

●直射日光に長時間さらさないでください。

●メディアに傷を付けないでください。

●記録面に手を触れないでください。

●記録面にゴミやほこりなどが付着しているときは、市販のダストクリーナーで除去してください。

●シールやラベルなどを貼らないでください。

●メディア同士を重ねないでください。

●レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなど先の硬い筆記具は使用しないでください。

注意・メモ

←前のページへ 次のページへ→

メディアのセット／取り出し

●メディアをセットする
イジェクトボタンを押してトレーを出し、メディアをセットします。
トレーは軽く押すと戻ります。

●メディアを取り出す
< Windows >
イジェクトボタンを押してトレーを出し、メディアを取り出します。
トレーを軽く押してトレーを戻します。

注意・メモ

注意

- 本製品を縦置き(垂直)にして取りつけた場合は、トレーのツメにメディアをかけてセットしてください。
- 縦置き(垂直)にした場合、8cmサイズのCDは使用できません。
- アクセス中は、絶対にイジェクトボタンを押さないでください。システムが停止するおそれがあります。
- PC連動AUTO電源機能を搭載した製品をお使いの場合、パソコンの電源がOFFのときイジェクトボタンを押してもトレーは出てきません。

本製品の取り外し

パソコンの電源スイッチがONのときに本製品を取り外すときは、必ず次の手順で行ってください。

●Windows

1 本製品からメディアを取り出します。

2 タスクバー(タスクトレイ)に表示されているアイコン またはをクリックします。
※一部の製品ではクリックではなく、右クリックの場合があります。

3 取り外し(または停止)のメニュー項目をクリックします。

4 本製品を安全に取り外すことができるというメッセージが表示されたら、本製品を取り外します。

注意・メモ

メモ

パソコンの電源スイッチがOFFのときは、そのまま取り外せます。

メモ

取り外し(または停止)のメニューに表示されるデバイス名は製品によって異なります。デバイス名については、別紙「はじめにお読みください」 を参照してください。

←前のページへ 次のページへ→

ＣＤ－RWドライブ

ＩEEE1394で接続する方へ 外付ドライブ

取り付け

ＣＤ書き込み

取り扱いかた

ユーザー登録について

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

次のページへ→

取り付け

取り付け

ＣＤ書き込み

取り扱いかた

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

取り付け

セットアップのながれ

<Windows>

パソコンの電源スイッチをONにする

付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットする

「簡単セットアップ」が起動したら、画面の指示に従って
本製品をセットアップ(取り付け・ドライバのインストール)する

付属のユーティリティCDで付属のソフトウェアをインストールする

注意・メモ

注意

- 別紙「はじめにお読みください」と併せてお読みください。
- 本製品を取り付ける前に、ハードディスクなどの大切なデータは他のメディアにバックアップ(保存)してください。
- パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や設定は、各マニュアルを参照してください。

注意

本製品にユーティリティCDをセットしてドライバをインストールすることはできません。パソコンに標準搭載されているCD・DVDドライブに付属のCD-ROMをセットしてインストールしてください。CD・DVDドライブを搭載していないパソコンをお使いのときは、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)より、本製品のドライバディスクをダウンロードしてください。

←前のページへ 次のページへ→

セットアップのながれ
<Macintosh>

パソコンの電源スイッチをONにする

▼

付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットする

▼

付属のユーティリティCDでB's Recorder GOLD Xをインストールする

▼

IEEE1394ケーブルで本製品をパソコンに接続する

注意・メモ

注意

・MacintoshでB's Recorder GOLD X以外のライティングソフトウェアをインストールしている方へ

B's Recorder GOLD Xをインストールする前に、ライティングソフトウェアのCD-ROM用ドライバを必ず無効にしてください。有効のままB's Recorder GOLD Xをインストールすると、ドライバが競合し、正常にパソコンが再起動しないことがあります。ドライバの有効/無効は、[アップルメニュー]－[コントロールパネル]－[機能拡張マネージャ]で設定できます。

注意

本製品にユーティリティCDをセットしてドライバをインストールすることはできません。パソコンに標準搭載されているCD・DVDドライブに付属のCD-ROMをセットしてインストールしてください。CD・DVDドライブを搭載していないパソコンをお使いのときは、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)より、本製品のドライバディスクをダウンロードしてください。

←前のページへ 次のページへ→

取り付けの前に

本製品をパソコンに取り付ける前に、次の事項にご注意ください。

●本製品を取り付ける前に、ハードディスク内の大切なデータを他のメディアにバックアップ(保存)し、すべてのアプリケーションを終了してください。

●パソコン本体にIEEE1394コネクタが装備されていないときは、弊社製IEEE1394インターフェースを別途ご用意ください。

● 本製品は、パソコン本体(またはUSBハブ)のUSBコネクタか、IEEE1394コネクタに接続してください。両方のコネクタに同時に接続して使用することはできません。

●1台のパソコンに、USB/IEEE1394接続のCD・DVDドライブ(本製品を含む)を2台以上接続して使用することはできません。

●本製品は、パソコン本体の省電力機能(サスペンド機能、スリープ機能など)には対応していません。
パソコンの省電力機能は必ず無効に設定してください。

●パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や各種設定は、各マニュアルを参照してください。

注意・メモ

●パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

●パソコンおよび本製品は精密機器です。別紙「はじめにお読みください」に記載されている「安全にお使いいただくために必ずお守りください」を必ず参照してください。

●本製品で書き込みをしているときは、IEEE1394ケーブルに触れないでください。書き込み中にケーブルを抜き差しすると、正常に書き込めません。

●CyberTrio-NXがインストールされているPC98-NXシリーズでは、CyberTrio-NXをアドバンストモード以外のモードで使用していると、Windowsの設定が変更できないことがあります。
パソコン本体のマニュアルを参照して必ずアドバンストモードに変更してください。

●Macintoshに本製品を接続する場合は、事前に付属のユーティリティCDで次のソフトを必ずインストールしておいてください。
ださい。
・B's Recorder GOLD X
インストールされていないと、本製品を使用できません。

注意・メモ

←前のページへ 次のページへ→

●WindowsXP/2000 をお使いの場合、本製品にCD が挿入された状態で、IEEE1394 ケーブルの抜き差しを行うと、本製品が正常に認識されないことがあります。
本製品からCD を取り出した状態でIEEE1394 ケーブルをパソコンに接続してください。

●Macintosh をお使いの場合、本製品を接続した状態でOS を起動すると、本製品が正常に認識されないことがあります。
そのようなときは、本製品を再度接続してください。

注意・メモ

取り付け方法

●Windowsでのセットアップ
付属のユーティリティCDに収録されている「簡単セットアップ」の指示に従ってセットアップ(取り付け・ドライバのインストール)をします。

セットアップが完了すると、本製品のデバイスが、デバイスマネージャに登録されます(デバイス名は製品によって異なります)。

●Macintoshでのセットアップ
本製品をパソコンに取り付ける前に付属のユーティリティCDでB's Recorder GOLD X をインストールしてください(インストールしないと本製品を使用できません)。

取り付けについては、別紙「はじめにお読みください」を参照してください。

注意・メモ

メモ

別紙 「はじめにお読みください」 を参照してセットアップしてください。

メモ

- 登録されるデバイス名については別紙「はじめにお読みください」を参照してください。
- デバイスマネージャの表示のさせ方についてはWindowsのヘルプを参照してください。

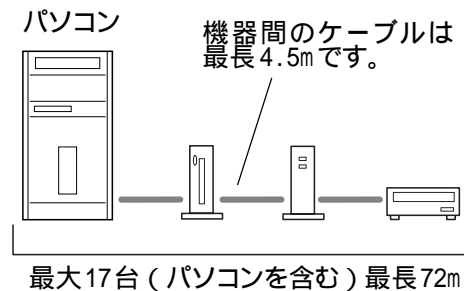
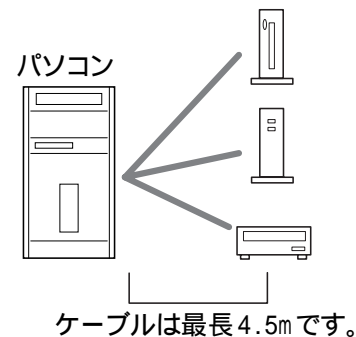
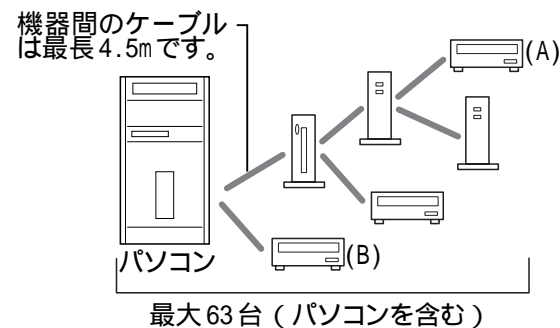
注意

- 必ず付属のケーブルで接続してください。付属品以外のケーブルでの使用は、弊社では保証しておりません。
- B's recorder GOLD X が起動しているときは、ケーブルを抜き差ししないでください。正常に動作しなくなることがあります。
- B's Recorder GOLD X は、本製品をパソコンに接続してから15秒以上経ってから起動してください。本製品を接続する前にB's recorder GOLD X を起動すると、本製品が認識されなくなります。その場合はパソコンを再起動してください。

←前のページへ 次のページへ→

IEEE1394 機器の増設

本製品をIEEE1394ケーブルでパソコンに接続している場合、本製品の空いているIEEE1394コネクタに他のIEEE1394機器を接続することができます。

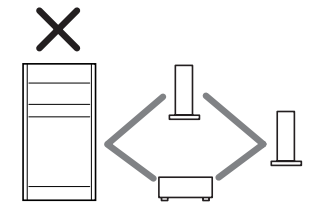
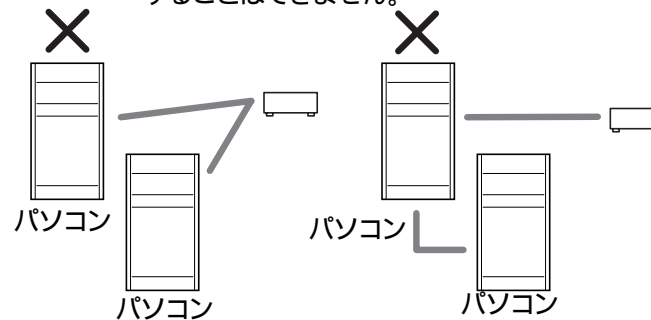
●デイジーチェーンの場合

●スター型の場合

●ツリー型の場合

※終端から終端の機器の間に使用できるケーブル数は最大16本（16ホップ）です。
左図の例での終端は(A)と(B)となり、その間のケーブル数は①～④の4本（4ホップ）となります。

注意・メモ

注意

- IEEE1394ケーブルからのバスパワーを必要とするIEEE1394機器は本製品に接続しないでください。
- 本製品の電源ケーブルをコンセントから取り外すと、本製品以降に接続している機器が使用できなくなります。
- 本製品をUSBケーブルでパソコンに接続しているときは、本製品に接続したIEEE1394機器は使用できません。
- ライティングソフトウェアが起動しているときは、IEEE1394機器や本製品のIEEE1394ケーブルを抜き差ししないでください。正常に動作しなくなることがあります。

←前のページへ 次のページへ→

●次のような接続はできません。

●Windows98SEをお使いの場合、新しくIEEE1394機器を接続したときにWindows98SEのCD-ROMが求められることがあります。

その場合は、Windows98SE CD-ROMをCD-ROMドライブにセットして [OK] をクリックしてください。IEEE1394ドライバがインストールされます。

注意・メモ

注意

- 「Windows98 Second Edition CD-ROM上の（中略）が見つかりませんでした。」と表示されたときは、[ファイルのコピー元(C):] にD:\Driversと入力し、[OK] をクリックします。（下線部にはCD-ROMドライブのドライブ名を入力します。）

ＣＤ書き込み

取り付け

ＣＤ書き込み

取り扱いかた

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

ＣＤ書き込み

☆書き込み

メディアにデータを書き込むときは、付属のライティングソフトウェアB 's Recorder GOLD5 BASIC (Windows)またはB 's Recorder GOLD X (Macintosh)を使用します。

ライティングソフトウェアのインストールは簡単セットアップで行います。
使いかたについては、ライティングソフトウェアの電子マニュアルをお読みください。

著作権者の許諾なしにCD-ROMや音楽CDを複製することは法律により禁じられています。本製品を使用して複製するときは、オリジナルCDの使用許諾条件に関する注意事項に従ってください。

注意・メモ

メモ

B ' s Recorder GOLD5 BASICおよびB ' s Recorder GOLD Xの電子マニュアルの表示方法は、別紙「B ' s Recorder GOLD クイックリファレンス」を参照してください。

メモ

一度書き込んだCD-R/RWメディアには、他のライティングソフトウェアでは追記できません。

←前のページへ 次のページへ→

書き込み方式

メディアの使用目的に応じて書き込み方式を選択してください。ライティングソフトによって対応している書き込み方式は異なります。【ライティングソフトウェアのヘルプ参照】

●ディスクアットワンス方式

•リードインからリードアウトまでを1回で書き込む。

•1枚のCD-RWメディア、もしくはCD-Rメディアに対して1回だけ書き込みができる（容量が残っていても追記できない）。

•CD-ROMをプレスする際のマスターディスクとして使用できる。

●トラックアットワンス方式

•ディスク容量に空きがある限り、何度でも追記ができる。

•CD-ROMの標準フォーマット「ISO9660」と互換性があるため、一般的なCD-ROMドライブで読み出せる。

●セッションアットワンス方式

•CD-ROMをプレスする際のマスターディスクとして使用できる。

•CD-ROMの標準フォーマット「ISO9660」と互換性があるため、一般的なCD-ROMドライブで読み出せる。

注意・メモ

メモ

•ボリュームラベルとして使用できる文字は、0～9およびA～Z（大文字）です。

•2トラック以降にデータを含むCDは、トラックアットワンス方式でのバックアップはできません。ディスクアットワンス方式でバックアップしてください。

•1回書き込むごとにリードアウトとリードインが書き込まれるため、約13～23MBが余分に消費されます。

←前のページへ 次のページへ→

CD-RW の制限事項

●CD-RWでは、データの書き換えが複数回可能です。書き換え可能回数はCD-RWメディアによって異なります。古い使用済みのメディアで書き込みができなくなったときは、新しいCD-RWメディアをお使いください。

●データを消去したいときは、1枚のCD-RWメディア全体を初期化します。セッション単位、ファイル単位、フォルダ単位では消去できません。初期化はライティングソフトウェアで行います。

●CD-RWメディアに8倍速以上の速度で書き込みをする場合、 HighSpeedに対応したCD-RWメディアを使用してください。

●CD-RWメディアに16倍速以上の速度で書き込みをする場合、UltraSpeedに対応したCD-RWメディアを使用してください。

●CD-ROMに比べて反射率が低いため、CD-RWに対応したドライブでないと読み出せません。

CD-RWに対応していないCD-ROMドライブや音楽CD用プレーヤーでは、データを読み出せません。

注意・メモ

メモ

16倍速以上の速度でCD-RWメディアに書き込むには、ドライブ側も対応している必要があります。

メモ

使用しているCD-ROMドライブがCD-RWに対応しているかどうかは、パソコン本体のメーカまたはCD-ROMドライブのメーカにお問い合わせください。

←前のページへ 次のページへ→

取り扱いかた

取り付け
ＣＤ書き込み
取り扱いかた

- ☆ 使用時の注意
- ☆ メディアの取り扱いに関する注意
- ☆ メディアのセット／取り出し
- ☆ 本製品の取り外し

メモ

困ったときは、「トラブルシューティング」をお読みください(こちらをクリックすると表示されます)。

最新の情報は、弊社ホームページ(http://www.melcoinc.co.jp/)を参照ください。ホームページには最新のQ&Aや仕様が案内されています。

取り扱いかた

使用時の注意

●IEEE1394ケーブルなどのコネクタ接続部を無理に引っぱったり、強い力を加えたりしないでください。破損の原因になります。

●メディアへの書き込み中や再生中に本製品を動かしたり、振動の多いところで使用したりしないでください。

●本製品を不安定な場所（平らでない場所、傾いた場所など）に設置しないでください。

●本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチがONの時でも、取り扱いかた-⑤「本製品の取り外し」に記載の手順でIEEE1394ケーブルを抜き差しできます。

●本製品の上に物を置かないでください。

注意・メモ

注意

本製品へのアクセス中は、絶対にIEEE1394 ケーブルを抜かないでください。データが破損するおそれがあります。

←前のページへ 次のページへ→

●本製品にセットしたメディアの音声を聴くには、Windows Media Player 7以降などデジタル再生に対応したプレーヤーで再生してください。

< Windows Media Player 7の設定手順 >
①Windows Media Player 7を起動します。
②メニューから[ツール(T)]－[オプション(O)]を選択します。
③ [CDオーディオ]タブをクリックします。
④ [再生の設定]項目中の[デジタル再生(K)]のチェックボックスをクリックし、チェックマークを付けます。
⑤ [OK]をクリックします。

< Windows Media Player 8/9の設定手順 >
①Windows Media Player 8/9を起動します。
②メニューから[ツール(T)]－[オプション(O)]を選択します。
③ [デバイス]タブをクリックします。
④本製品のドライブ文字(例 E:)が表示されているドライブを選択し、[プロパティ(P)]をクリックします。
⑤ [再生]項目中の[デジタル(D)]のチェックボックスをクリックし、チェックマークを付けます。
⑥ [OK]をクリックします。設定画面を閉じてください。

注意・メモ

メモ

- WindowsMeにはWindows Media Player 7が標準で付属しています。また、Microsoft社のホームページから無償ダウンロードできます。
- Windows Media Playerの操作方法については、ヘルプを参照してください。

注意

パソコンによっては、デジタル再生に対応していないことがあります。その場合は、パソコンに標準で搭載されているCD-ROMドライブなどで再生してください。

←前のページへ 次のページへ→

メディアの取り扱いに関する注意

メディアのわずかな傷や汚れの付着によっても正常に読み出し(書き込み)できなくなるおそれがあります。取り扱いには十分注意し、次の事項を必ず守ってください。

●直射日光に長時間さらさないでください。

●メディアに傷を付けないでください。

●記録面に手を触れないでください。

●記録面にゴミやほこりなどが付着しているときは、市販のダストクリーナーで除去してください。

●シールやラベルなどを貼らないでください。

●メディア同士を重ねないでください。

●レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなど先の硬い筆記具は使用しないでください。

注意・メモ

←前のページへ 次のページへ→

メディアのセット／取り出し

●メディアをセットする
イジェクトボタンを押してトレーを出し、メディアをセットします。
トレーは軽く押すと戻ります。

●メディアを取り出す
< Windows >
イジェクトボタンを押してトレーを出し、メディアを取り出します。
トレーを軽く押してトレーを戻します。

< Macintosh >
デスクトップに表示されているCDのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップします。トレーが出てきたらCDを取り出し、トレーを軽く押してトレーを戻します。
ライティングソフトウェアの操作でもトレーを出せます。

注意・メモ

注意

- 本製品を縦置き(垂直)にして取りつけた場合は、トレーのツメにメディアをかけてセットしてください。
- 縦置き(垂直)にした場合、8cmサイズのCDは使用できません。
- アクセス中は、絶対にイジェクトボタンを押さないでください。システムが停止するおそれがあります。
- PC連動AUTO電源機能を搭載した製品をお使いの場合、パソコンの電源がOFFのときイジェクトボタンを押してもトレーは出てきません。

←前のページへ 次のページへ→

本製品の取り外し

パソコンの電源スイッチがONのときに本製品を取り外すときは、必ず次の手順で行ってください。

●Windows

1 本製品からメディアを取り出します。

2 タスクバー(タスクトレイ)に表示されているアイコン または をクリックします。
※一部の製品ではクリックではなく、右クリックの場合があります。

3 取り外し(または停止)のメニュー項目をクリックします。

4 本製品を安全に取り外すことができるというメッセージが表示されたら、本製品を取り外します。

注意・メモ

メモ

パソコンの電源スイッチがOFFのときは、そのまま取り外せます。

メモ

取り外し(または停止)のメニューに表示されるデバイス名は製品によって異なります。デバイス名については、別紙「はじめにお読みください」を参照してください。

←前のページへ 次のページへ→

●Macintosh
取り外し時に特別な操作は必要ありません。
※B's Recorder GOLD X が起動しているときは、絶対にIEEE1394ケーブルを取り外さないでください。取り外す前に、必ずB's Recorder GOLD X を終了させてください。
※CDをマウントしているときは、CDのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップし、CDを本製品から取り出してからを取り外してください。

注意・メモ

ご注意

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。

■本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では™、®、©などのマークは記載していません。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの 安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易管理法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記載されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップ作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

■本書では、Microsoft社 Windows Millennium EditionをWindowsMeと表記しています。

■本書では、Microsoft社 Windows98 Second EditionをWindows98SEと表記しています。

←前のページへ 次のページへ→

ユーザー登録について

弊社ホームページ(https://online.melcoinc.co.jp/user_t/index.html)にて、ユーザー登録できます。

※ユーザー登録時、製品シリアルNo.の入力が必要となります。**製品シリアルNo.は、製品本体にシールで貼り付けられています**ので、パソコンに取り付ける前にご確認ください。

※ユーザー登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

※ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。

※本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

CD-RWドライブユーザーズマニュアル
2003年4月16日 初版発行
発行　株式会社メルコ
PY00-29006-DM10-01 1-01

←前のページへ